

事務事業名	三刀屋中学校建設事業		所属部	教育委員会	所属課	教育総務課
政策名	総合計画体系	(IV) ふるさを愛し豊かな心を育む教育と文化のまちづくり《教育・文化》	所属G	教育総務・給食G	課長名	小山 伸
施策名		(23) 学校教育の充実	担当者名	梶井貴明	電話番号(内線)	0854-40-1071 3649
基本事業名	(069) 教育施設・設備の充実	予算科目	会計	款	項	目
			01	510	115	210012

1 現状把握の部

(1) 事業概要

① 事業期間	② 事業の内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	③ 開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか?)
<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返(年度~) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度(21年度~23年度)	H23年度で終了 H23以降事業概要 グラウンド整備工事、外構Ⅱ期工事、旧中学校校舎外解体工事、屋外倉庫建設工事 H23年度実施事業は次欄のとおり	中学校校舎の耐力診断を行った結果、大規模な地震に対して倒壊または崩壊する危険性が高い施設と判断された。 そこで、生徒が安心して学校生活をおくることができ、また、地域住民の避難場所としての機能を果たすことを目的に改築を行う。

(2) トータルコスト

	単位	21年度(決算)	22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(計画)	25年度(計画)	全体計画	
① 事業費の内訳(概要)								
【現年】消耗品・燃料・修繕費395千円、薬品等処分・テレビ廃棄リサイクル・確認申請手数料404千円、外構・グラウンド工事設計1,076千円、グラウンド外整備工事97,329千円、電柱補償費1,197千円、工事材料費228千円 【繰越】消耗品33千円、検査手数料22千円、外構工事等改修工事費29,179千円、旧校舎解体工事56,195千円、倉庫建設工事2,165千円 (財源:きめ細56,100環境改善交付金17,304起債104,400)	事業費内訳	国庫支出金	千円	184,385	504,298	73,404		762,087
	国庫支出金	千円						
	地方債	千円	149,800	389,200	104,400			643,400
	その他	千円						
	一般財源	千円	8,089	55,539	10,419			74,047
事業費計(A)	千円	342,274	949,037	188,223	0	0	1,479,534	
人件費								
正規職員従事人数	人		4	1				
延べ業務時間	時間		1,000	1,000				
人件費計(B)	千円	0	3,888	3,942	0	0	7,830	
トータルコスト(A)+(B)	千円	342,274	952,925	192,165	0	0	1,487,364	

(3) 事務事業の手段・目的・上位目的及び対応する指標

手段	① 主な活動	指標名	単位	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(目標)	25年度(目標)	最終(目標)
	23年度実績(23年度に行った主な活動)	⑤ 活動指標							
	外構Ⅱ期工事 グラウンド整備 旧校舎解体工事ほか	ア 建築面積	m ²	4775	4,775	4,775			
	24年度計画(24年度に計画している主な活動)	イ							
	平成23年度で終了	ウ							
		エ							
		オ							

目的	② 対象(誰、何を対象にしているのか)	指標名	単位	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(目標)	25年度(目標)	最終(目標)
	三刀屋中学校生徒・教職員	⑥ 対象指標							
		ア 生徒数	人	221	221	235			
		イ 教職員数	人	23	23	23			
上位目的	③ 意図(対象がどのような状態になるのか)	⑦ 成果指標							
	充実した教育環境のもとで三刀屋町全域の生徒、教職員が生活できる。	ア 開校時の生徒数	人		221	221			
		イ 開校時の教職員数	人		23	23			
		ウ 開校時のクラス数	クラス		10	10			
	④ 結果(どんな上位目的に結び付けるのか)	⑧ 上位成果指標							
	生きる力を身につける。 →生きる力とは?・基礎基本(知・徳・体の面)を身につけて、課題を見つけ、判断する能力	ア 「将来かなえてみたい夢がある」と答えた児童生徒の割合	%	37	37.3	37			
		イ 不登校児童生徒の割合	%	3.08	3.2	3.2			

(4) 事務事業の環境変化、住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどうか変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?	② この事務事業に関するこれまでの改革改善の取り組み経緯	③ この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?
国の21年度補正予算により、『地域活性化・経済危機対策臨時交付金』及び『公共臨時交付金』が利用でき、一般財源の縮減が図れた。	学校維持管理経費の縮減を図るため、環境配慮型の設備を積極的に取り入れた。(太陽光発電システム、雨水利用システム、蓄熱暖房機、LED照明の一部採用)	平成19年8月『三刀屋中学校改築促進期成同盟会』が設立され、早期改築の要望書が提出された。 工事にあたっては、生徒・児童及び地域住民の安全確保を第一に行っていただきたい。 年度内完成が出来るのか。

事務事業名	三刀屋中学校建設事業	所属部	教育委員会	所属課	教育総務課
-------	------------	-----	-------	-----	-------

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市(町)の政策体系に結びつくか? 意図することが結果に結びついているか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】↷ 生徒が安心して学校生活をおくることができる。
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市(町)が行わなければならないのか? 税金を投入して、達成する目的か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】↷ 義務教育課程は行政の責務である。
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか? 意図を限定・拡充すべきか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】↷ 三刀屋町全域の生徒が対象であり、適切である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか? 成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか? 何が原因で成果向上が期待できないのか?	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】↷ 事業の性質上成果を向上させる余地はない。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】↷ 生徒が安心して学校生活をおくることができない。
効率性 評価	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか? 類似事業との統廃合ができるか? 類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか?	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】↷ <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】↷
	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか? (仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ コスト削減に努めており、これ以上の削減余地がない。
公平性 評価	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方の工夫で延べ業務時間を削減可能か? 成果を下げずに正職員以外や委託でできないか?	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 工事監理業務を、島根県建築住宅センターに委託し、人件費の抑制に努めている。
	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか? 受益者負担が公平・公正か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】↷ 本事業は三刀屋町全域にわたる事業である。

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)																					
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	工事は順調に進み完了した。																					
(3) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可	(4) 改革・改善による期待成果																					
<input checked="" type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table> <p>(廃止・休止の場合は記入不要)</p>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			×																		
	低下		×	×																		
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策																						
特になし																						